

バーゼルⅢ 第3の柱に係る開示(定量的情報)(連結)

<定量的な開示事項>

○連結に係る定量的な開示事項

1. その他金融機関等(自己資本比率告示第29条第6項第1号に規定するその他金融機関等をいう。)であって銀行の子法人等であるもののうち、規制上の所要自己資本を下回った会社の名称と所要自己資本を下回った額の総額(第12条第4項第1号)
該当事項はありません。

2. 自己資本の充実度に関する事項(第12条第4項第2号)

(1) 信用リスクに関する所要自己資本の額

資産(オン・バランス)項目

[単位:百万円]

	平成26年9月期 所要自己資本の額	平成27年9月期 所要自己資本の額
1. 現金	-	-
2. 我が国の中央政府及び中央銀行向け	-	-
3. 外国の中央政府及び中央銀行向け	-	-
4. 国際決済銀行等向け	-	-
5. 我が国の地方公共団体向け	-	-
6. 外国の中央政府等以外の公共部門向け	-	11
7. 国際開発銀行向け	-	0
8. 地方公共団体金融機構向け	-	-
9. 我が国の政府関係機関向け	285	286
10. 地方三公社向け	-	-
11. 金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	414	441
12. 法人等向け	13,644	14,657
13. 中小企業等向け及び個人向け	11,107	11,343
14. 抵当権付住宅ローン	1,935	2,113
15. 不動産取得等事業向け	8,248	9,119
16. 三月以上延滞等	159	189
17. 取立未済手形	0	0
18. 信用保証協会等による保証付	131	137
19. 株式会社地域経済活性化支援機構等による保証付	-	-
20. 出資等	872	1,050
21. 上記以外	2,733	2,784
22. 証券化(オリジネーターの場合)	-	-
23. 証券化(オリジネーター以外の場合)	-	-
24. 複数の資産を裏付とする資産(所謂ファンド)のうち、 個々の資産の把握が困難な資産	-	-
25. 経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額	70	53
26. 他の金融機関の対象資本調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置 によりリスク・アセットの額に算入されなかったものの額	△150	△130
合計	39,454	42,060

オフ・バランス取引等項目

[単位:百万円]

	平成26年9月期 所要自己資本の額	平成27年9月期 所要自己資本の額
1. 任意の時期に無条件で取消可能又は自動的に取消可能なコミットメント	-	-
2. 原契約期間が1年以下のコミットメント	-	-
3. 短期の貿易関連偶発債務	1	1
4. 特定の取引に係る偶発債務	74	78
5. NIF又はRUF	-	-
6. 原契約期間が1年超のコミットメント	-	12
7. 内部格付手法におけるコミットメント	-	-
8. 信用供与に直接的に代替する偶発債務	236	220
(うち借入金の保証)	236	220
9. 買戻条件付資産売却又は求償権付資産売却等(控除後)	-	-
10. 先物購入、先渡預金、部分払込株式又は部分払込債券	0	1
11. 有価証券の貸付、現金若しくは有価証券による担保の提供 又は有価証券の買戻条件付売却若しくは売戻条件付購入	127	138
12. 派生商品取引及び長期決済期間取引	1	15
カレント・エクスポージャー方式	1	15
派生商品取引	1	15
外為関連取引	1	14
金利関連取引	-	0
株式関連取引	0	0
その他のコモディティ関連取引	-	0
クレジット・デリバティブ取引(カウンターパーティー・リスク)	-	0
13. 未決済取引	-	-
14. 証券化エクスポージャーに係る適格流動性補充 及び適格なサービサー・キャッシュ・アドバンス	-	-
15. 上記以外のオフ・バランスの証券化エクスポージャー	-	-
合計	442	467

(2) オペレーショナル・リスクに対する所要自己資本の額

[単位：百万円]

	平成26年9月期	平成27年9月期
	所要自己資本の額	所要自己資本の額
オペレーショナル・リスクに対する所要自己資本の額	2,455	2,490
基礎的手法	2,455	2,490

(3) 連結総所要自己資本額

[単位：百万円]

	平成26年9月期	平成27年9月期
	42,352	45,030

3. 信用リスクに関する事項(第12条第4項第3号)

(1) 信用リスクに関するエクスポージャーの期末残高及び三月以上延滞エクスポージャーの期末残高(種類別・区分ごとの内訳)

[単位: 百万円]

平成26年9月期	信用リスクに関するエクスポージャー				三月以上延滞 エクスポージャー
	合計	貸出金、コミットメント 及びその他のデリバティブ 以外のオフ・バランス取引	債券	デリバティブ取引	
国内計	2,331,474	1,621,287	503,147	125	6,384
国外計	24,605	-	23,314	85	-
地域別合計	2,356,079	1,621,287	526,461	210	6,384
製造業	45,193	38,521	300	4	662
農業、林業	900	900	-	-	3
漁業	502	502	-	-	-
鉱業、採石業、砂利採取業	1,980	1,980	-	-	20
建設業	49,357	49,053	-	-	275
電気・ガス・熱供給・水道業	19,634	17,175	-	-	-
情報通信業	12,321	11,428	300	-	13
運輸業、郵便業	19,626	18,673	-	-	9
卸売業、小売業	140,071	137,871	-	0	252
金融業、保険業	225,779	100,374	32,390	206	-
不動産業、物品賃貸業	244,675	238,486	-	-	727
各種サービス業	159,653	159,375	-	-	1,585
国・地方公共団体	635,910	132,950	493,470	-	-
個人	713,979	713,979	-	-	2,834
その他	86,493	13	-	-	-
業種別合計	2,356,079	1,621,287	526,461	210	6,384
1年以下	504,005	325,201	88,978	210	1,715
5年以下	489,705	259,088	230,411	-	726
10年以下	397,649	230,657	156,989	-	1,498
10年超	856,422	806,340	50,082	-	2,078
期間の定めのないもの	108,297	-	-	-	364
残存期間別合計	2,356,079	1,621,287	526,461	210	6,384

※デリバティブ取引は与信相当額を計上しております。なお、同取引における想定元本は20,695百万円です。

※合計欄には、株式等エクスポージャー、営業用資産に係るエクスポージャー等を含んでいます。

[単位: 百万円]

平成27年9月期	信用リスクに関するエクスポージャー				三月以上延滞 エクスポージャー
	合計	貸出金、コミットメント 及びその他のデリバティブ 以外のオフ・バランス取引	債券	デリバティブ取引	
国内計	2,371,316	1,676,312	458,972	1,416	5,947
国外計	46,692	-	45,160	268	-
地域別合計	2,418,008	1,676,312	504,132	1,685	5,947
製造業	48,248	40,160	1,842	5	729
農業、林業	933	933	-	-	0
漁業	522	522	-	-	4
鉱業、採石業、砂利採取業	4,211	4,211	-	-	-
建設業	48,398	47,975	-	-	398
電気・ガス・熱供給・水道業	20,464	18,006	-	-	-
情報通信業	13,209	11,996	300	-	361
運輸業、郵便業	18,881	17,871	-	38	9
卸売業、小売業	135,204	132,754	442	0	458
金融業、保険業	226,978	104,163	36,732	1,640	-
不動産業、物品賃貸業	266,139	255,276	1,301	-	332
各種サービス業	170,205	169,556	300	-	701
国・地方公共団体	627,873	136,061	463,213	-	-
個人	736,187	736,187	-	-	2,953
その他	100,549	632	-	-	-
業種別合計	2,418,008	1,676,312	504,132	1,685	5,947
1年以下	480,827	324,560	73,689	1,679	1,708
5年以下	477,799	251,427	206,673	5	970
10年以下	411,752	240,725	155,940	-	737
10年超	927,427	859,598	67,829	-	2,373
期間の定めのないもの	120,200	-	-	-	157
残存期間別合計	2,418,008	1,676,312	504,132	1,685	5,947

※デリバティブ取引は与信相当額を計上しております。なお、同取引における想定元本は69,974百万円です。

※合計欄には、株式等エクスポージャー、営業用資産に係るエクスポージャー等を含んでいます。

(2) 一般貸倒引当金、個別貸倒引当金、特定海外債権引当勘定の期末残高及び期中の増減額

[単位: 百万円]

	平成26年9月期			平成27年9月期		
	期首残高	期中増減額	期末残高	期首残高	期中増減額	期末残高
一般貸倒引当金	4,564	505	5,070	4,179	91	4,270
個別貸倒引当金	8,686	△1,885	6,801	6,600	131	6,732
特定海外債権引当勘定	-	-	-	-	-	-
合計	13,251	△1,379	11,871	10,780	223	11,003

一般貸倒引当金(地域別・業種別の内訳)

[単位: 百万円]

	平成26年9月期			平成27年9月期		
	期首残高	期中増減額	期末残高	期首残高	期中増減額	期末残高
国内計	4,564	505	5,070	4,179	91	4,270
国外計	-	-	-	-	-	-
地域別合計	4,564	505	5,070	4,179	91	4,270
製造業	741	30	771	716	5	721
農業、林業	1	0	2	1	0	1
漁業	0	0	0	0	△0	0
鉱業、採石業、砂利採取業	1	△0	0	0	1	2
建設業	139	19	159	113	△9	103
電気・ガス・熱供給・水道業	0	△0	0	1	△0	0
情報通信業	106	2	108	14	1	15
運輸業、郵便業	29	0	30	41	△5	36
卸売業、小売業	313	95	408	335	25	361
金融業、保険業	3	△1	1	3	0	3
不動産業、物品賃貸業	542	45	588	298	24	322
各種サービス業	1,210	65	1,275	1,209	6	1,216
国・地方公共団体	-	-	-	-	-	-
個人	1,348	296	1,645	1,356	46	1,402
その他	124	△49	75	85	△4	80
業種別合計	4,564	505	5,070	4,179	91	4,270

個別貸倒引当金(地域別・業種別の内訳)

[単位: 百万円]

	平成26年9月期			平成27年9月期		
	期首残高	期中増減額	期末残高	期首残高	期中増減額	期末残高
国内計	8,686	△1,885	6,801	6,600	131	6,732
国外計	-	-	-	-	-	-
地域別合計	8,686	△1,885	6,801	6,600	131	6,732
製造業	570	△4	566	958	11	969
農業、林業	-	1	1	-	2	2
漁業	271	△3	267	263	△19	243
鉱業、採石業、砂利採取業	13	-	13	8	24	33
建設業	423	△205	218	300	42	343
電気・ガス・熱供給・水道業	-	-	-	-	-	-
情報通信業	66	14	81	186	△47	138
運輸業、郵便業	24	4	28	32	△7	24
卸売業、小売業	2,671	△2,274	397	474	200	675
金融業、保険業	1	△0	1	0	1	2
不動産業、物品賃貸業	790	123	914	586	93	680
各種サービス業	1,573	429	2,003	1,537	△260	1,277
国・地方公共団体	-	-	-	-	-	-
個人	1,891	52	1,943	1,881	26	1,907
その他	386	△24	362	369	63	433
業種別合計	8,686	△1,885	6,801	6,600	131	6,732

バーゼルⅢ 第3の柱に係る開示(定量的情報)(連結)

(3) 貸出金償却の額(業種別の内訳)

[単位:百万円]

業種	平成26年9月期	平成27年9月期
製造業	9	63
農業、林業	—	—
漁業	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	—	16
建設業	93	6
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—
情報通信業	9	—
運輸業、郵便業	2	—
卸売業、小売業	2,616	9
金融業、保険業	—	—
不動産業、物品賃貸業	—	142
各種サービス業	131	189
国・地方公共団体	—	—
個人	199	89
その他	—	—
業種別合計	3,063	517

(4) リスク・ウェイトの区分ごとのエクスポージャーの残高(信用リスク削減手法の効果勘案後)

[単位:百万円]

	平成26年9月期			平成27年9月期		
	エクスポージャーの額	うち格付あり	うち格付なし	エクスポージャーの額	うち格付あり	うち格付なし
0%	727,986	15,931	712,054	702,658	8,513	694,144
2%	3	—	3	4	—	4
4%	—	—	—	—	—	—
10%	74,735	71,518	3,217	75,476	71,365	4,111
20%	86,654	84,078	2,576	95,566	91,380	4,186
30%	—	—	—	—	—	—
35%	138,272	—	138,272	150,995	—	150,995
40%	1,632	1,632	—	1,621	1,621	—
50%	24,921	21,676	3,244	31,754	27,278	4,475
70%	3,036	3,036	—	6,233	6,233	—
75%	550,068	—	550,068	551,414	—	551,414
100%	653,889	20,480	633,409	700,813	22,913	677,900
120%	862	782	80	660	620	40
150%	2,117	—	2,117	3,570	1,000	2,570
250%	7,260	—	7,260	5,874	—	5,874
350%	—	—	—	—	—	—
1250%	—	—	—	—	—	—
合計	2,271,441	219,136	2,052,304	2,326,644	230,926	2,095,718

※国債及び日本銀行向けエクスポージャーは格付なしに計上しています。

※デリバティブは与信相当額を計上しています。

※参加利益を購入したローン・パーティシペーションについては、原債務者と原債権者(参加利益の売却者)それぞれのリスク・ウェイトを合算したリスク・ウェイトの区分に計上しています。

4. 信用リスク削減手法に関する事項(第12条第4項第4号)

信用リスク削減手法が適用されたエクスポージャーの額

[単位:百万円]

	平成26年9月期	平成27年9月期
現金及び自行預金	29,424	38,197
金	—	—
適格債券	—	—
適格株式	—	—
適格投資信託	—	—
適格金融資産担保合計	29,424	38,197
適格保証	53,359	48,163
適格クレジット・デリバティブ	—	—
適格保証、適格クレジット・デリバティブ合計	53,359	48,163

※平成26年9月期末自行預金には、オン・バランス・ネットtingの対象としたエクスポージャー18,160百万円を含んでおります。

※平成27年9月期末自行預金には、オン・バランス・ネットtingの対象としたエクスポージャー27,470百万円を含んでおります。

5. 派生商品取引及び長期決済期間取引の取引相手のリスクに関する事項(第12条第4項第5号)

(1) 与信相当額の算出に用いる方式

派生商品取引の与信相当額は、カレント・エクスポージャー方式にて算出しております。
なお、連結グループでは、長期決済期間取引に該当する取引は行っておりません。

(2) グロス再構築コストの額の合計額

[単位：百万円]

	平成26年9月期	平成27年9月期
派生商品取引	0	761
外国為替関連取引及び金関連取引	0	761
金利関連取引	-	-
株式関連取引	-	-
貴金属関連取引(金関連取引を除く)	-	-
その他のコモディティ関連取引	-	-
クレジット・デリバティブ	-	-
合計	0	761

※原契約期間が5営業日以内の外国為替関連取引は除いております。

※証券投資信託等に含まれる派生商品取引は含めておりません。

(3) 与信相当額(担保による信用リスク削減手法の効果勘案前)

[単位：百万円]

	平成26年9月期	平成27年9月期
派生商品取引	162	1,220
外国為替関連取引及び金関連取引	162	1,220
金利関連取引	-	-
株式関連取引	-	-
貴金属関連取引(金関連取引を除く)	-	-
その他のコモディティ関連取引	-	-
クレジット・デリバティブ	-	-
合計	162	1,220

※原契約期間が5営業日以内の外国為替関連取引は除いております。

※証券投資信託等に含まれる派生商品取引は含めておりません。

(4) (2)に掲げる合計額及びグロスのアドオンの合計額から(3)に掲げる額を差し引いた額

グロス再構築コストの合計額及びグロスのアドオンの合計額から担保による信用リスク削減手法を勘案する前の与信相当額を差し引いた額はゼロとなります。

(5) 担保の種類別の額

連結グループでは、派生商品取引において担保を利用しておりません。

(6) 与信相当額(担保による信用リスク削減手法の効果勘案後)

連結グループでは、派生商品取引において担保を利用しておらず、従って、担保による信用リスク削減を行っておりません。(3)と同額となります。

6. 証券化エクスポージャーに関する事項(第12条第4項第6号)

証券化エクスポージャーを保有しておりません。

バーゼルⅢ 第3の柱に係る開示(定量的情報)(連結)

7. 銀行勘定における出資等又は株式等エクスポージャーに関する事項(第12条第4項第8号)

(1) 中間連結貸借対照表計上額及び時価

出資等エクスポージャーの中間連結貸借対照表計上額等

[単位:百万円]

	平成26年9月期		平成27年9月期	
	中間連結貸借対照表計上額	時価	中間連結貸借対照表計上額	時価
上場している出資等又は株式等エクスポージャー	20,234		21,680	
上記に該当しない出資等又は株式等エクスポージャー	2,412		2,727	
合計	22,647	22,647	24,407	24,407

※証券投資信託に含まれる出資又は株式等エクスポージャーは含めておりません。

(2) 出資等又は株式等エクスポージャーの売却及び償却に伴う損益の額

[単位:百万円]

	平成26年9月期	平成27年9月期
売却損益額	55	746
償却額	0	7

※証券投資信託に含まれる出資又は株式等エクスポージャーは含めておりません。

(3) 中間連結貸借対照表で認識され、かつ、中間連結損益計算書で認識されない評価損益の額

[単位:百万円]

	平成26年9月期	平成27年9月期
	6,642	8,147

※証券投資信託に含まれる出資又は株式等エクスポージャーは含めておりません。

(4) 中間連結貸借対照表及び中間連結損益計算書で認識されない評価損益の額

[単位:百万円]

	平成26年9月期	平成27年9月期
	-	-

8. 銀行勘定における金利リスクに関して連結グループが内部管理上使用した金利ショックに対する損益又は経済価値の増減額(第12条第4項第10号)

[単位:百万円]

対象	平成26年9月期	平成27年9月期
円貨建(サムライ債含む)		
外貨建債券	1,714	4,053
投資信託		
預貸金等の金利リスク	2,155	3,674

※リスク量はVaR(バリュー・アット・リスク)により計測しております。

※算出の条件は以下のとおりです。

円貨建(サムライ債含む): 信頼区間99%、保有期間1ヶ月、観測期間1年

外貨建債券: 同上

投資信託: 同上

預貸金等の金利リスク: 信頼区間99%、保有期間1年、観測期間1年

※預貸金等の金利リスクには、外貨建資産・負債は含んでおりません。

※連結子会社を対象とした銀行勘定における金利リスクについては、連結子会社の総資産の総合計を親銀行の金利感応性のあるバンキング勘定の資産、負債、オフバランスと比較した場合、残高が5%未満であることから重要性に乏しいため、計測しておりません。